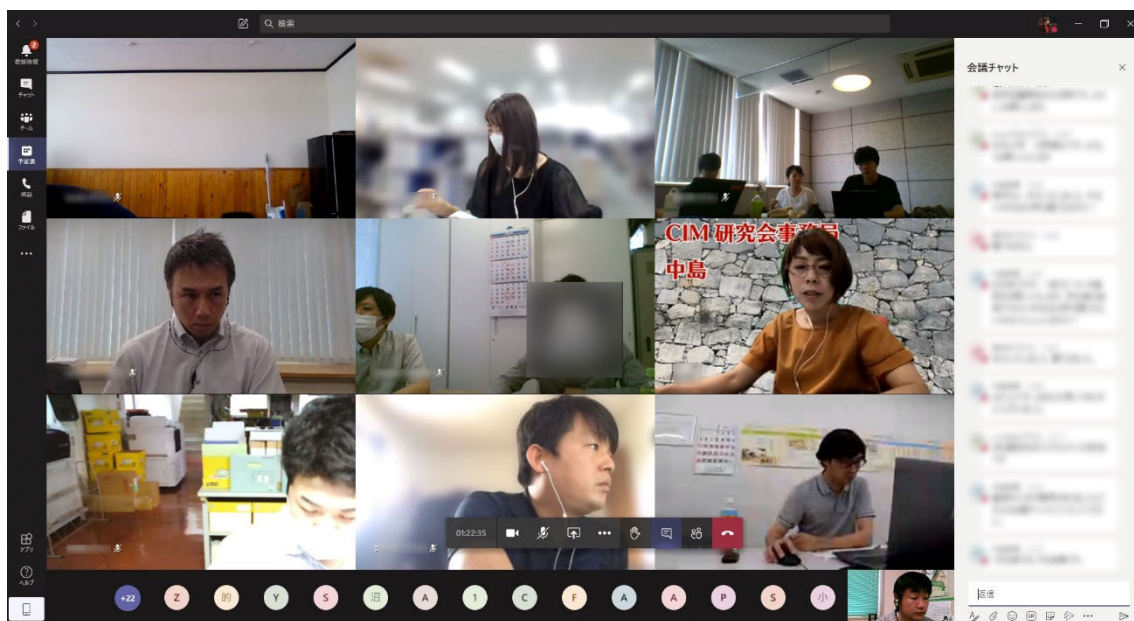


2020 年度 第 1 回 CIM チャンピオン養成講座 開催報告

2020 年 7 月 4 日
CIM 研究会 事務局

2020 年 7 月 4 日、オンラインにて第 1 回 CIM チャンピオンを開催しました。今回は、15 社 27 名の技術者の方に参加していただきました。誠にありがとうございました。

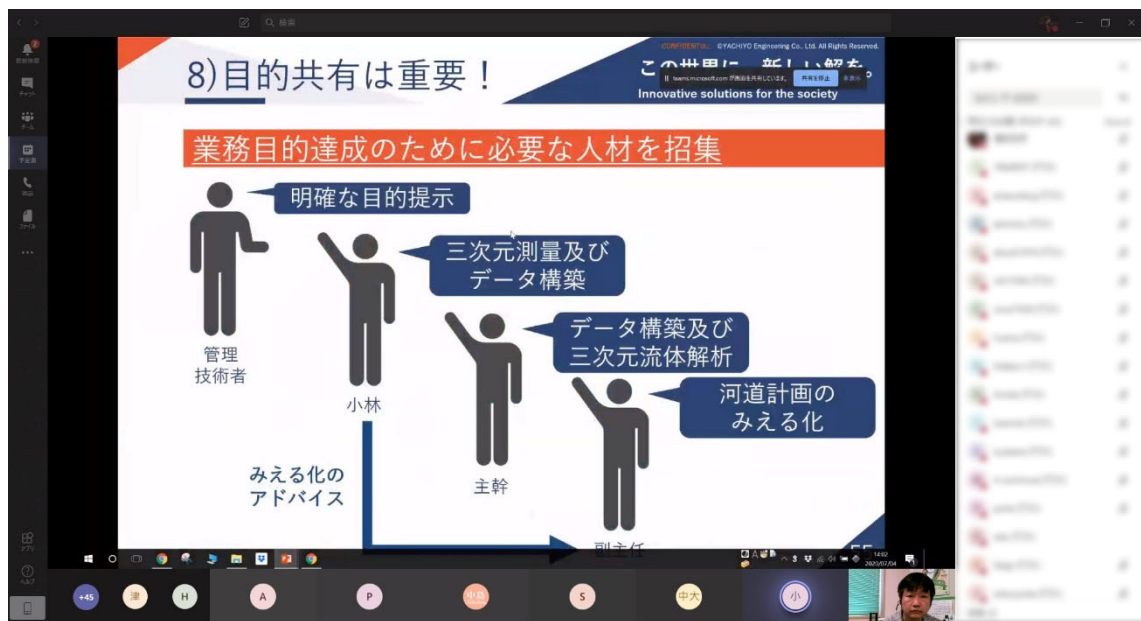
初めてのオンライン開催では、熊本大学大学院先端科学研究部の小林一郎特任教授より過去の CIM チャンピオン養成講座の様子についてお話しいただきました。



MS Teams を利用したオンライン講座の様子

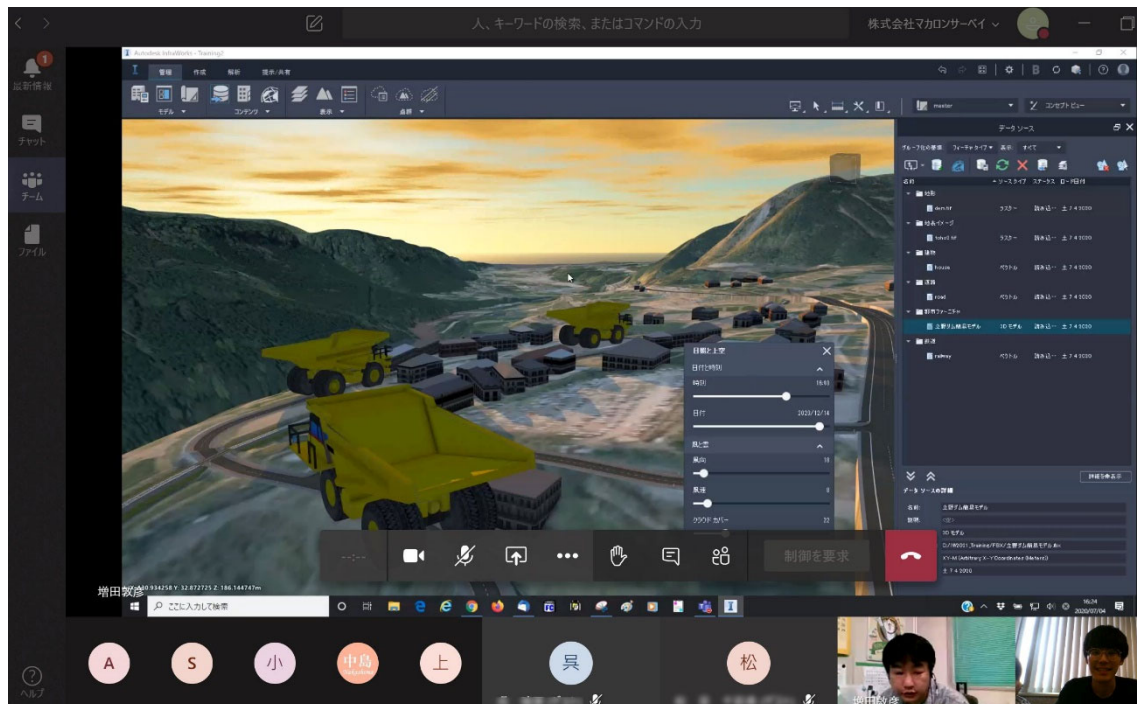
八千代エンジニアリングの小林優一様より「建設情報との向き合い方」と題してご講演いただきました。講演ではデータ構築、データ連携、データ管理の考え方についての話題と、市川での河川改修計画についての事業紹介をお話しいただきました。

データについて構築、連携、管理それぞれのフェーズで注意点や特徴をお話しいただきました。データ構築については、Civil 3D と InfraWorks は線形構造物をつくるのに適しており、AutoCAD や Revit では地形の情報を参照しない独立した構造物をつくるのに適しているなど、ソフトごとの長所・短所をお話しいただきました。データの連携やデータの管理では属性情報付与の方法ではデータ格納方式とリンク方式があることなどのデータそのものの知識についてお話しいただきました。また、チーム全員で最終成果品のイメージを共有することや、業務開始時のフォルダ構成を設定すること、命名規則の設定などといった、一見当たり前にすべきことが大事であるということがとても印象的でした。

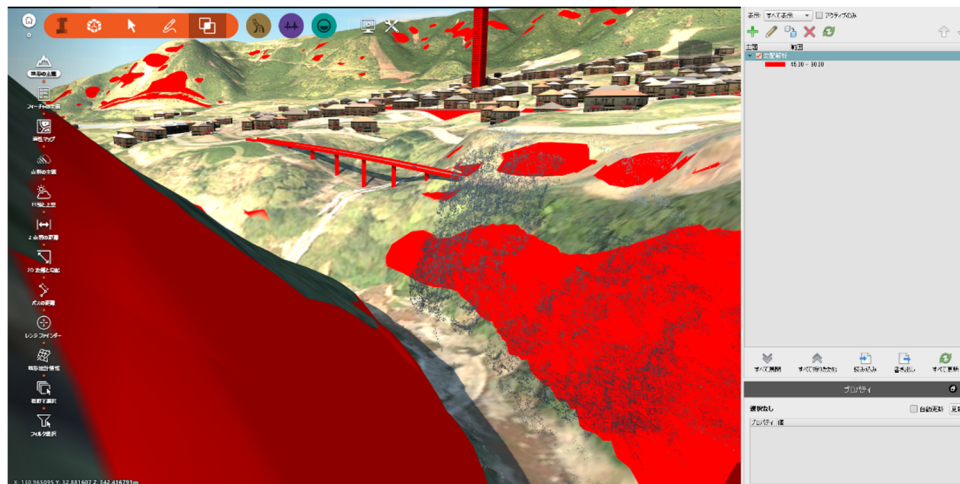


講演の発表の様子（MS Teams の画面）

講演後は演習に移りました。今回は InfraWorks を用いての演習でした。今回は阿蘇の立野ダムや立野橋梁や第一白川橋梁の配置演習を通して基本的な操作を学んだ後、より状況をリアルに演出するための都市ファニチャーの配置や空や水面の表現の技術を学びました。



MS Teams を用いての演習の様子



InfraWorks による勾配解析の演習

本日はオンラインという初めての試みの中、皆様のご協力のおかげで無事に講座を終えることができました。講座内容でわからないことがありましたら、お気軽に KOLG にて質問してください。

次回の CIM チャンピオン養成講座は 8 月 22 日(土)です。次回は国土交通省の榮西巨朗氏より「BIM/CIM の全体方針等」と題してのご講演を予定しております。演習では今回に引き続き、InfraWorks の応用についての演習を予定しております。データセットのダウンロード等の事前の準備をお願いいたします。次回のご参加もお待ちしております。

(担当：落合要)